

コンボレポートがみられるようになりました

コンボレポートとは?

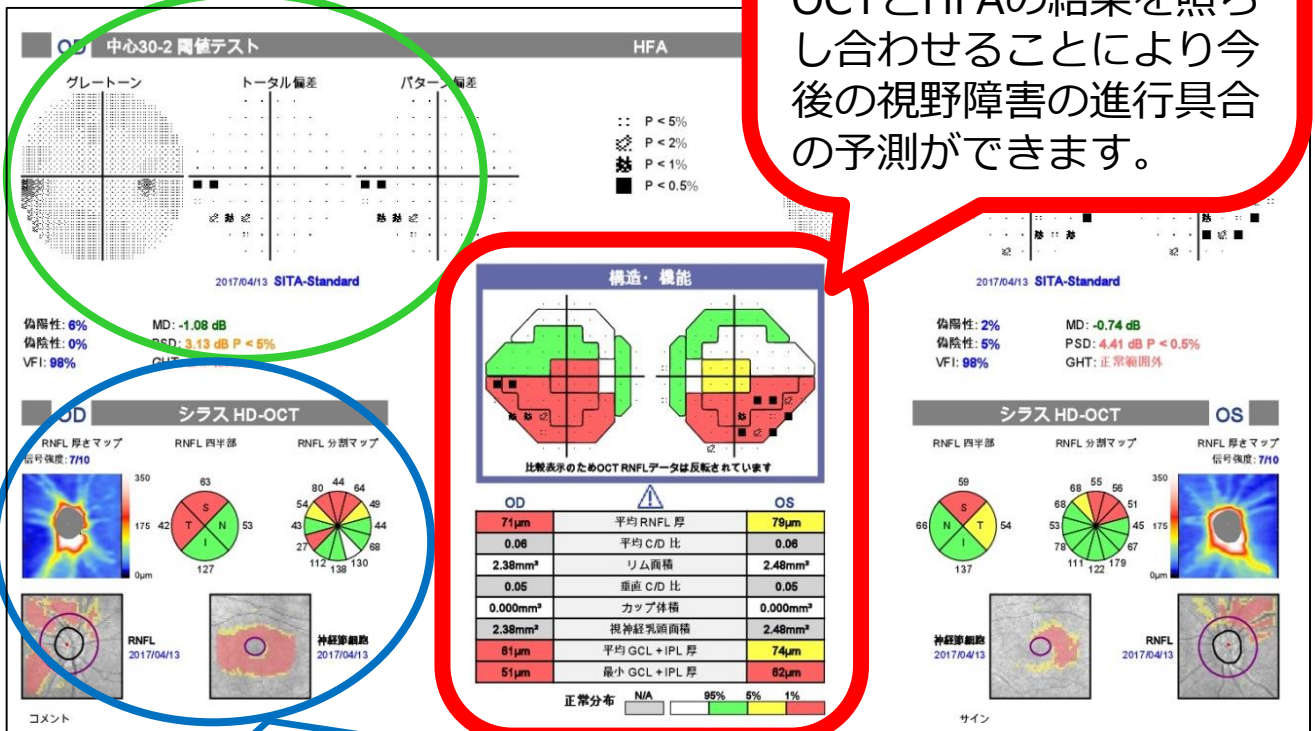
当院では緑内障の診断・治療に主に視野検査(HFA)とOCTという機械を使用しています。今回FORUM (フォーラム) を導入しコンボレポートという解析が行えるようになったためHFA、OCTの検査結果を一枚に統合し網膜異常と視野異常の相関性を見ることができるようになりました。

Humphrey 視野計(HFA)は測定範囲内の網膜の光の感度を測定し視野異常を見えています。HFAでは神経線維の半分近くが脱落してはじめて検査で異常を生じるため緑内障の経過観察に有用です。

コンボレポート

OCTの結果を上下左右反転させたものと視野検査の結果を重ね合わせたもの。

OCTとHFAの結果を照らし合わせることにより今後の視野障害の進行具合の予測ができます。



OCTは網膜の形、厚みを見ることで緑内障の早期発見、経過観察をしています。正常データに比べ神経線維がどれだけ脱落しているか測定し緑内障の**極早期**からの判定に有用です。

このシステムを活用することで以前より、HFA、OCTの結果を有効に使い緑内障の治療に役立てる事が期待されます。